

平成30年3月期 決算公告

平成30年6月1日

大阪府大阪市中心区農人橋一丁目1番22号
株式会社ナチュラム
代表取締役 堀田 守

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	497,972	流 動 負 債	19,566
現金及び預金	28,616	未 払 金	7,405
未 収 入 金	12,704	預 り 金	3,548
前 払 費 用	4,868	未 払 給 与	2,407
関係会社短期買付金	450,000	未 払 法 人 税	70
そ の 他	1,783	未 払 消 費 税	852
固 定 資 産	130,764	賞 与 引 当 金	2,259
有 形 固 定 資 産	5,507	そ の 他	3,023
建 物	4,951	負 債 合 計	19,566
工 具 器 具 備 品	555	純 資 産 の 部	
無 形 固 定 資 産	11,913	株 主 資 本	609,171
ソフトウェア	11,813	資 本 金	100,000
そ の 他	100	資 本 剰 余 金	270,284
投資その他の資産	113,343	資 本 準 備 金	10,000
関係会社株式	97,649	その他資本剰余金	260,284
差入保証金	28,049	利 益 剰 余 金	238,886
繰延税金資産	172	その他利益剰余金	238,886
投資損失引当金	△ 12,527	繰越利益剰余金	238,886
		純 資 産 合 計	609,171
資 産 合 計	628,737	負 債 純 資 産 合 計	628,737

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法
関係会社株式 移動平均法による原価法によっております。

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品 最終仕入原価法によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定率法によっております。
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く。)については、定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産
自社利用のソフトウェア 社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金 従業員の業績年俸(賞与)の支給に備えるために、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

(2) 投資損失引当金 子会社株式の実質価額低下による損失に備えるため、子会社の財政状態等を勘案の上、必要と認められる額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	1,741,455	—	—	1,741,455
合計	1,741,455	—	—	1,741,455

その他の注記

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。